

紅萌会会報

第20号

平成11年5月1日

天王寺高等学校同窓会
大阪市阿倍野区三明町2丁目4-23

発行人 中村俊之
編集人 坂本篤夫

母校創立五十周年、「卒業後で進む！」

二十一世紀の幕開けとともに盛大に祝いますよ！！

すでにお知らせしてきましたように、二十一世紀の幕開けとなる二〇〇一年五月二十日(日)、創立五十周年記念式典の開催を予定しています。この日に向けて、紅萌会の役員幹事会では、学校と連絡を取り合いながら着々と準備を進めています。これまでの決定事項をお知らせするとともに、会員の皆さんの絶大なご協力をお願いいたします。

式典・祝賀会は大阪市内のホテルを予定

同窓会がスタートして以来、総会は原則として母校の食堂で行ってきました。もちろん、今年も会場に変更はありません。懐かしい母校で、かつてお世話になった先生や、机を並べて共に学んだ友人と会う、そのことに大きな意義があると考えるからです。

五十周年記念誌は 本会報の拡大版で

今回の問題で、一番頭を悩ませたのが記念誌の発行です。五十年を祝うためにも、五十年間の記録を残すためにも、やはり記念誌の発行は欠かせません。しかしその一方、財政問題で壁にぶちあたってしまいました。

記念誌を発行し、会員の皆さんに発送しようとするれば、最低でも一五〇万円、少しましなものを作ろうとすれば二〇〇万円以上は必要です。一体、この大金をどのようにして調達するのか。役員幹事会ですいぶん議論を闘わさせていただきました。

しかしその一方で、たまには気分を変えて、ホテルなど雰囲気の良い会場でやってみてはどうか、という会員さんからの声があるのも事実です。そこで、学校にとっても同窓会にとっても、大きな節目となる五十周年記念式典・祝賀会については、大阪市内のホテルでやろう、という線を検討を進めています。

て調達するのか。役員幹事会ですいぶん議論を闘わさせていただきました。

二十年前の創立三十周年の時を思い出します。財政担当の役員・幹事が、ほとんど仕事をなげうって、会員さんの会社や自宅を一軒一軒回り、寄付をお願いしたものです。では、今回もそれをやるのか。否、とうてい無理です。この長期不況のなか、誰が会員さん宅を回り、その結果、一体どれだけの寄金が期待できるのか。とても成算はありません。

そこで得た結論は、無理をしないでできるだけのことをやろう、ということでした。つまり、改めて記念誌を作るのではなく、現在の「紅萌会会報」の拡大版を作り、それをもって五十周年記念誌に代えよう、という考え方です。

記念誌の価値は、姿形の立派さや、ポリユームの大きさで決まるものではありません。要は内容です。会員の皆さんにも、積極的な投稿をお願いすることになるかと思えます。その節はよろしくご協力ください。

名簿発行はとりやめ 希望期に資料提供を

もう一つ大きな問題になったのが、かねてより懸案の同窓会名簿づくりです。作る作るといながら一向にできてこない、そのことに不信感を持っておられる会員さんも少なくないと思います。

もちろん、作る意思も意欲

もなくしたわけではありませんが、ところが、これまでも何度か述べてきましたように、現実の問題として作れないのです。なぜなら空欄が全く埋まらない。調査して住所が判明するよりも、転居して所在地がわからなくなるスピードの方が速いのです。期によつては、ほとんど真っ白な状態で、これでは名簿の意味がないというわけです。

もちろん、その一方で財政的な問題もあります。毎年、多くの会員さんに会費を振り込んでもらっていますが、必要経費を差し引いた残金が少ないため、遅々としてお金がたまらない。そのうえに五十周年が近づいてきたということと、ますます絶望的になっているのが実状です。

そこで役員幹事会の方針として、全会員を網羅した会員名簿の発行はとりやめざるを得ない、という結論に達しました。その代わりとして、もし各期ごとに名簿を作りたいという希望があれば、現在わかっているその期の名簿を、代表者の方に提供したいと考えています。もともと名簿の利用方法は、同期の人たちとの連絡に使うのがほとんどであり、期ごとに作ってもらえばそれで十分用が足りると思われまます。

以上の点をご理解いただき、自分の期に名簿を必要とされる代表者の方は、事務局あてにお申し出くださるようお願いいたします。

記念事業費 振込みのお願い

以上のように、時節柄できるかぎり緊縮財政とし、できる範囲内で五十周年を祝う、というのが役員幹事会の結論です。

しかしながら、資金ゼロで事業ができるわけではありません。多少の積立金はありますが、それだけでは事業らしい事業を行うのは不可能です。やはり、会員の皆さんの寄りに頼るほかありません。

たとえば、記念誌を会報で代用するにしても、その内容をできるだけ充実させなければ、所期の目的を達成することはできません。五十年間の記録としての内容を充実させたい。なるだけ多くの先生方や同窓生の声、それも歴史を追った形で声を載せたい。そしてできることなら、これからの展望も掲載したい、というように編集への期待は大きくふくらんでいます。

また、記念すべき五十周年を、学校への記念品など何か形として遺したいという願望もあります。

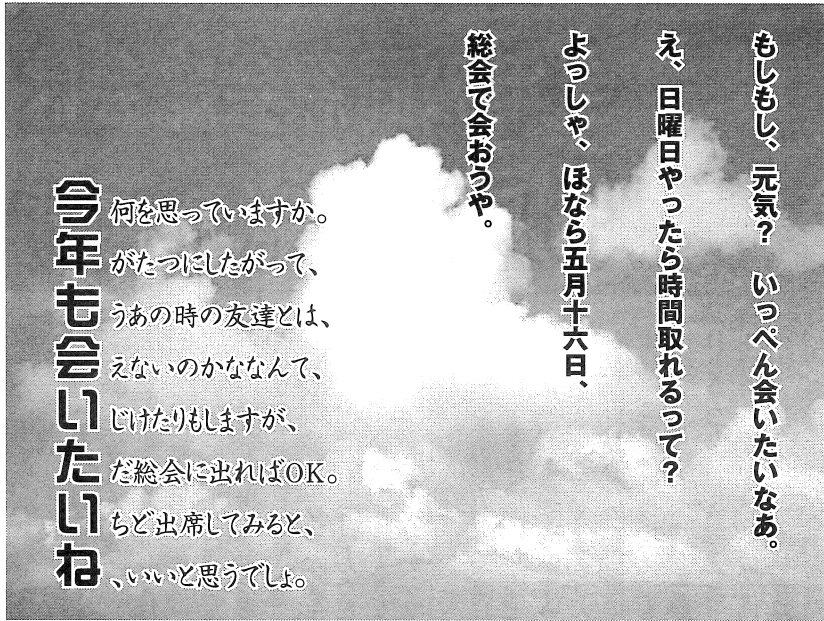
そこで何かと大変な時期ではありますが、年会費を振り込んでいただく際に、ぜひとも五十周年事業寄金として、プラスαをお願いしたいと思います。五十周年記念事業は同窓生みんなのもの。意義ある催しとして成功させるため、ぜひご協力をお願いいたします。

もしもし、元気？ いっぱい会いたいなあ。

え、日曜日やったら時間取れるって？

よっしゃ、ほなら五月十六日、

総会で会おうや。



何を思っていますが、
がたつにしがたって、
うあの時の友達とは、
えないのかなんて、
じけたりしますが、
だ総会に出ればOK。
ちど出席してみると、
いいと思うでしょ。

総会には友達がいる 学校には青春がある

昭和三十年三月に第一期生を送り出して以来、今年三月の卒業生まで、四十五年間に約三八〇〇名が母校を巣立っていきました。

二十歳そこそこの若者から、老人力を發揮して第二第三の青春を謳歌しておられる大先輩まで、同窓生それぞれに人生を力強く、たくましく生き抜いておられることと思います。

学校で学んだ四年間、つらいことも、苦しい時もあったでしょうが、卒業してしまえばすべてが楽しい思い出。誰もが、もう一度あの学び舎で友と机を並べ、人生を語り合い、スポーツに汗してみたいと思うのでないでしょうか。そんな思いを、年に一度

ともに語り合った友との再会を期して、ぜひお誘い合わせのうえ母校にお集まりください。

満たしてくれるのが同窓会総会です。ともに学んだ、

「あいさつ」

紅萌会会長 中村俊之

紅萌会の皆様方にはますます清栄のこととお喜び申し上げます。平素は紅萌会活動に多大のご支援、ご協力を賜りましてありがとうございます。紙面をお借りしまして厚くお礼を申し上げます。

今年も母校におきまして、三月七日の日曜日に第四十五回卒業式が挙行され、女子二十三名、男子三十名の方々がかめたくご卒業されました。紅萌会の会員となられましたことを、

ご報告いたします。今年の卒業生には、定時制、通信制を併修し、三年制で卒業された方がおられました。これからの三年制で卒業される方が続くものと思えます。

さて、母校は平成十三年四月に五十周年を迎えることになりました。昨年の会報にも記載させていただきましたが、学校との協議で記念式典を平成十三年五月の紅萌会総会日に開催することが決定しております。式

典をはじめ、記念事業についても学校と共同して取り組んでいくことになりすが、記念誌に代わる会報拡大版の発行等色々経費がかかりますので、皆様方の絶大なるご支援、ご協力がぜひとも必要となっております。

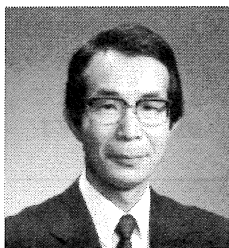
毎年の会報の発行、総会の開催につきましては皆様方にご無理を申し上げておりますが、さらに五十周年記念事業ということで、皆様方にお願ひするのは心苦しい限りですが、事情勘案していただきまして、何卒、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員皆様方の今後ますますのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

定時制教頭に着任して

教頭 植田 武

新しい年度を迎え、紅萌会の皆さまには益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。



このたび、高津高等学校定時制教頭から本校の定時制教頭として着任いたしました。本校定

時制は創立以来、充実した教育を實踐し、幾多の人材を育成してこられた輝かしい伝統があります。この伝統は、本校に関わったすべての人が肌身を感じるものであつて、感じるからこそ、その後、さまざまな創造が生まれるのだと感じています。

近年、定時制教育をとりまく環境が大きく変化し、これに伴い、新たな課題に取り組むことが求め

られておりますが、本校では、従来の四年制コースに加え、定通併修による三年制コースを設け、より幅広い教育課程を編成し、実践しております。また、地域に開かれた学校教育を展開するため、聴講制度を導人するなど、社会のニーズに対応できる定時制教育の實現に努めております。

今後とも、本校の定時制がさらに発展するよう教職員が一体となって努力してまいりたいと考えておりますので、従前にも増して紅萌会の皆さまのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

『紅萌会』第45回総会のお知らせ

日時 平成11年5月16日(日)午後1時より
受付開始は12時30分です。定刻どおり開始できるよう、お早めにお越しください。

会場 天王寺高校食堂
今回もいつものようにいつもの場所で開催。2年後に50周年が迫っている折でもあり、初めての方もぜひ一度覗いてみてください。

会費 3,500円
食べ物・飲み物はたっぷり用意しています。そのうえカラオケ歌い放題という特典付き。もちろん今年も子どもさんは無料ですから、ぜひファミリーみんなで楽しんでください。(本年度卒業45期生・併修コース1期生の皆様は無料招待です。)

プログラム

1. 紅萌会会長および学校長あいさつ
2. 事業・会計報告および役員改選
3. 懇親会



友情のページ

昨年いただいた皆様からの
おハガキを紹介いたします。

現在府立吹田高校全日制に勤務しています。定年まであと2年となりました。近鉄アベノ店に時々CDを買いに行きます。天王寺がなつかしく感じられます。箕面市 塩見健造(旧職員)

門馬 勉(旧職員)

病気療養中につき欠席、ご盛会お祈り申し上げます。

大谷女子短大(英語英文学科)を定年退職(65歳)しました。非常勤講師で出講しています。

奈良市 今啓旦(旧職員)

本年4月から武庫川女子大学附属中学校、高等学校に勤務しております。

箕面市 小川修一(旧職員)

平成10年の会報に15期生の岩永和代さん(豊中市)という人が「柏木先生、丸山先生、鈴木先生：お元気でしょうか」と書いてくれておりますのでお答えします。丸山は大変元気で今年還暦を迎えました。名古屋の中京大学法学部で政治学原論を担当して23年目になります。今まで同窓会には2回参加しました。残念ながら今年は学会で博多に行っているため出席できません。

春日井市 丸山敬一(旧職員)

もうすぐ67歳、元気で花

園文学部史学科で日本近代史を担当しています。高槻市 服部 敬(旧職員)

大阪城南短期大学生活学

科生活情報コースに、今年卒業生が入学されて、うれしく思います。私は、同窓で情報処理論を担当させていただいております。今年、私は大阪工業大学工学部2部経営工学科を卒業いたしました。現在、神戸大学大学院総合人間科学研究科コミュニケーション専攻の科目別履修生をしております。夜の学生生活は終わりました。

豊中市 出澤 茂(旧職員)

昨年末、少し体調をくずしましたが、目下は元気で

す。ただし、おとなしく過ごしております。御盛会を

念じます。

枚方市 市川速雄(旧職員)

毎年立派な会報を送って

下さり有難うございます。

卒業生のみなさんの近況を

なつかしく読ませていただき

ています。

大阪市 徳永忠和(旧職員)

この6月で現役を引退し

ます。あと何年生きるか解

りませんが、不勉強だった

分を少しでも取り戻したい

と思っています。

八王子市 澤井 章(旧職員)

創立50周年が3年後に迫

ない思いで日を過ごしてい

ます。1期生として、その

記念すべき日にはぜひ出席

できるように、ひき続き健

康保持に努めるつもりで

す。役員・幹事の皆さまの

ご苦勞に、心から感謝して

います。

大和郡山市 牛丸 剛・寿美子 1

1期生とは名のみで申し

訳ありません。皆様のご苦

勞に感謝しております。1

期生関本高子さんは平成10

年1月にお亡くなりになり

ました。

羽曳野市 合田好水 1

昨年、日本の生保会社を

定年退職し、その後外資系

生保会社で元気に勤務して

おります。

枚方市 山岡 博 2

福岡さんの歓迎会、本当

にお世話になりました。

人事異動

次の先生方が異動されました。ながい間同窓会の運営にご尽力いただき、有りがとうご座居ました。ご健康に留意され、新任校での活躍をお祈り申し上げます。

転出

教頭 森部幸人 大手前高校(全)

教諭 豊永靖宏 三国丘高校(定)

教諭 田中秀和 東住吉高校(全)

教諭 佐藤陽二 桜塚高校(定)

次の先生方をお迎えいたしました。どうぞよろしくご指導下さい。

転入

教頭 植田 武 高津高校(定)

教諭 大迫 均 堺工業高校(定)

教諭 與田 徹 守口高校(定)

復職

山本 勉

〔定通併修コース〕

た名前を思い出し、大変なつかしく拝見しております。私は今年還暦を迎えましたが、20代のメンバーをスキューバダイビングを楽しんでおります。

豊中市 山口岩次郎 4

還暦を目前に家内と一緒に老後の健康ゴルフを楽しんでいます。

松原市 西田庄司 4

会報なつかしく読ませていただいております。2ヶ月近く入院しております。まだ体調が悪く、残念ながら欠席いたします。

大和郡山市 北岡 操 4

(次ページにつづく)

従来からの四年制に加え、生徒の必要性、能力に応じて、条件の整った生徒に対して三年間で卒業できるコース。定時制の授業に通信制の授業を一部導入し、月曜から金曜は定時制の授業、土曜日が通信制のスクーリングとなる。単に三年間で卒業できるという安易なものではなく、スクーリングの出席時間数と義務づけられたレポートの提出があり、家庭で自学自習のできる必要条件というきびしいもの。

就労状況、通信制に対する適性学習意欲などを考え、クラス編成されている。

私学の事務部門に居ります。児童、生徒の減少の潮流の中で、難しい局面を迎えています。

茨木市 菅原 博 4

仕事の関係上、出張が多く定年間近くであります。頑張っています。一度出席してみたいと思っております。同期の方々も定年された人もおられましようが、皆様元気で頑張っておられることと思います。

八尾市 西川 忠 4

定年を間近に控え、家のある大阪へ帰るべきか迷っております。

千葉県 内田健三 5

私も還暦になりましたが、元気で暮らして居ります。

大阪市 中村昌造 5

今夏退官となります。

大阪市 有吉喜八郎 5

3月31日で60歳定年を迎えました(ナースとして無事つとめました)。これからは主婦、おばあちゃん、と孫達と日々を送ろうと楽しみにしています。

大阪市 永田満江 6

今年の4月に岸和田支局に配置換えとなり、日々多忙の中を走り回っています。同期の方々は、皆様良いお年となられたことでしょうが、活躍されておられ

る姿が目には浮かぶようです。

交野市 赤松泰雄 9

東広島に住み30年余、孫も4、5人。今年もいかれそうにありませんが、会報を何よりの楽しみにしています。

東広島市 小谷恭子 9

明石大橋も開通し、連日の観光バスすごいですよ。北淡町にも震災館が出来て、毎日ぎわっています。津名郡北淡町 上田悦子 10

毎年の紅萌会ありがとうございます。

ごさいます。出席できなかつたかさと想い出が蘇り、また先生や同期生の近況を知った時「オッ元気にやってるやん」と自分にも活力と元気がわき上がってきました。

先日、昭和35、38年頃に

教鞭をとってもらった日本史の中村忠義先生(奈良市在住、78歳)宅へ訪ねて来ました。顔つやも良く若々しいのに驚きながらそれもあるの「中世の歴史」に関する好きだという本が本棚にズラリと並べられて机にも山積み、今も行き付けの本屋へ通っているそうです。『生涯勉強』若さの秘訣はこれやなあと感心も得心もして帰って来ました。「ワシは出掛けへん」と思っています。

奈良県 木村富士夫 10

4月11、12日に同期の親友(宮本、猪勢、松田、太田)が来松し5人で四万十川の源流まで行き、非常に苦しい思いをした旅だったが、日がたつにつれ一生涯忘れ得ない旅ができ、今は心から四名に感謝し、心から御礼申し上げます。今年こそ総会に出席し、先輩、後輩の人達一人でも多くお会いしたかったのですが、体調が今一つ優れませんので、申し訳ありません。皆様よろしく。

愛媛県 山岡義行 10

長男と剣道を始め、今年で20年、現在6段です。主婦から始めて6段は大変でしたが、何事も続ける事だと思います。総会に出席したいのですが、市長杯の試合の日に当たり、残念ながら出席できません。

堺市 蒲原千鶴子 12

会報を読み、なつかしい方の名前をみつけ、天定時代を思い出しています。

八尾市 相馬みどり 13

13期は今年3月7日に学年同窓会を開きました。約40人集いました。133人中94人の同窓生の連絡がづくようになり、5年後の次回同期の集いを楽しみにしています。

大阪市 薦田千鶴子 13

長男が独立するため家の

掃除や引っ越しの用意で忙しく、パワーの塊の私でもダウンしそうです。これから青春するためのエネルギー補給のため、休養することになりました。

堺市 吉田千鶴子 14

子供の学校の関係で鹿児島市へ引っ越ししました(平成9年3月に)。現在、精神科と内科を兼ねた病院でナースとして働いています。お互いに、健康に気をつけて元気で人生を送りましょうね。

鹿児島市 後藤テル代 17

卒業して26年が去ってしまいました。同期の皆様、お元気ですよ。会報を読みながら昔を思い出しています。あの人はどうなっているのだろうか。会った時、すぐわかるだろうか、ひよつとしてすれ違ってもわからなかったのでは。こんなことのないように、機会をつくって、みんな集まろうよ。

奈良県 細川正敏 18

以前住んでいた所を去年12月に退きを迫られ、2月末に引っ越しを期限とし、2ヶ月の間に新しい転居先を見つけなければならぬ、大変でしたが、今年中1になった長男を転校させることなく転居先が決まりホッとしています。

大阪市 小島悦子 18

昨年1月より、病院の受付パートに行くようになり、なんと1年4ヶ月た

紅萌会の皆様へ

前教頭 森部幸人

三年間、天王寺高校定時制の教頭として勤務しましたが、この度、大手前高校全日制の教頭として転勤することになりました。天王寺高校に在職中は紅萌会の皆様には大変お世話になりました。特に、サッカー部が全国大会に出場(平成八年)した折には、快く援助していただき、有り難うございました。

天王寺高校は、私の母校でもあります。私が学生の時と校舎は大きく変わりましたが、懐かしさ、また、楽しく勤務させていただき、私の教員生活の中で忘れられない三年間になるものと思っております。二年後には五十周年を迎えます。天王寺高校が今後益々発展することを願っております。

部員不足でつづれそうなバスケット部をガンバって続けたいのが一番の思いです。板垣はるみ先生、バスケット部の皆さん、会いたいなあ。

三重県 坂本つよみ 18

会報を楽しみに読ませていただいています。特に21期生の方の名前を見つけては、元気にしているかしら、なんて思っています。大阪を離れて22年、長女も19歳、二女15歳、三女13歳、四女11歳。四姉妹に囲まれて幸せです。

愛媛県 笠岡まき子 21

昨年1月より、病院の受付パートに行くようになり、なんと1年4ヶ月た

大阪府 小川悦子 22

何時もお懐かしく思っています。83歳の高齢ですが至極達者、元気で過ごして居ります。当日は真に残念ですが、詩吟のコンクー

ちました。総合病院の内科なので気が遠くなる程の患者さん数です。1日があつという間に過ぎてしまい、夕方6時頃にやっと帰宅出来ます。

奈良県 森 淑 21



ルに出席が決まって居りますので、欠席になりました。来年は是非参加させて下さいませ。

大分県 野口キクノ 23

今年はずし振りに出席させていただきます。30年も続けてきた飛鳥の古代史と合唱に励んでいます。2年前にルーミアアに行ってみました。今も天定時代の音楽クラブの思い出が懐かしいです。

八尾市 鈴木靖子 23

長女千晶、八尾高校2年。長男聡、中学3年、来年度受験です。24期生よ、もう一

度青春時代にもどろろ。

東大阪市 森本敏夫 24

会報が届くと、卒業アルバムを開いて、なつかしく（スマートだった頃の自分）思っています。24期生の皆さん、お元気ですか。

八尾市 水越恵子 24

金沢の中心を流れる犀川の河川敷をウォーキングしています。22歳で中途編入の私でしたが、天高はとても居心地の良い学校でした。

石川県 高田俊文 26・喜三子 28

心からうれしく、また楽しかった高校時代の思い出、ほんとうに有りがとう。出席しようか、欠席しようか、17日にならないとわからないので、27期生のみなさま、お元気でしようか。大西、村井、大垣、堀江先生方とは時々会っています。一度、27期生、集

まりましょう、紅萌会です。

大阪市 大塚柳子 27

1級建築士がとれないので、自分の一生のライフワークとして、あきらめないでがんばろうと思います。

大阪市 島川 博 31

主人あてに紅萌会からのハガキ。私は31期、主人は32期。天高で出会い、結婚し、今年で10年。昨年、3人目が生まれ、にぎやかな毎日です。ハガキが来るたび、出会った頃を思い出します。

大阪市 寺川夏子 31

平凡ながら穏やかな日々が続いています。花を育て、季節の果実や野菜を食べ、こどもの日（こどもちゃうのに：）には柏もちを喰らい（くーてばっかいかい！）早起きして仕事に行き、KINKIを応援しています。

大阪市 辻 祐子 33

4年前より看護婦を辞め、犬、猫の美容とホテル「ドッグサロン・ルイ」を経営しています。小さいお店ですが、一人でコツコツと働いています。皆様にお会いしたいのですが、仕事上、都合がつかず、すみません。

福岡県 松島澄子 33

キャリアッ！今年の同窓会にもいけな〜い。もう絶

対行こう！って決めてたのに、又もや入院。国政先生、神野先生、藪崎先生、お元気ですかり！来年こそは参加させて頂きます。

大阪市 竹内正子 39

同窓生の皆様方の御健康、御多幸お祈り申し上げます。私も細やかながら学ばせて頂いた御恩を思い、一人の人にもこの喜びを伝えさせて頂こうと日夜忘れる事なく努めております。

大阪市 水口丈子 41

紅萌会会報をご送付いただき有り難うございました。私は今、恵まれた環境の中で、元氣良く、時に苦しく過しています。また同窓生の方々と会って、話したりしたいです。

桜井市 福田江美子 41

97年10月から海外で一人旅をして来ました。日本以外での世界で、いろいろなことを勉強させられました。そして自分自身にとっても、いい経験になりました。来年は南アメリカへ行く予定です。みなさんも今しか出来ないことを海外へ出て経験して来てはどうですか？

大阪市 福田貴之 40

無事に2回生になれました。総会費、年会費、合わせてふりこみました。大阪市 杉江潤一郎 42

仕事にもなれてきて、高校の時とはちがう生活リズムにもなれてきました。やっぱり早起きはつらいです。

大阪市 中村久美子 44

今回よりお仲間に入らせていただきます。お世話になります。よろしくお願いたします。

松原市 林美貴子 44

お蔭様で元気に勤めております。天王寺高校の発展をお祈りいたします。

大阪市 指野雅昭 42

今回出席したかったので、どうしても用事があったりいけないので、今回は欠席させて頂きます。片平

大阪市 藤本弘子 44

道子さん、松本佳子さんより同様の返信がありました。

大阪市 速水真美 43

大学をめざして予備校に通っています。

松原市 杉谷栄昭 44

仕事に家事に毎日忙しいです。4月から書道教室へ行って頑張っています。

大阪市 佐藤博子 44

本年晴れて卒業、以来何にかと忙しく過ごして居ます。早や「同窓会」を迎え楽しみに皆様方とお逢いできることを待って居ます。宜しくお願い申し上げます。

大阪市 藤本弘子 44

今一度、年会費の納入にご協力を

紅萌会の運営については、皆さんからの年会費によって賄われていることについては昨年の会報でお知らせしたところです。その結果、多くのご協力をいただき、郵便振替による年会費の納入は寄付を含めて、47万円に達しました。心からお礼申し上げます。次第です。

年会費は1口1200円としておりますが、年会費に合わせて寄付を振り込んでくださる方や、会員の皆様だけでなく、特別会員

(教職員)の方からもいただいています。また、5月の総会に出席された方からも、会費や寄付をいただきました。多額の年会費・ご寄付をいただき、本当にありがたいことだと役員一同感謝しています。このように年会費を多くの方に振り込んでいただき、支えていただくことが、同窓会の活動を継続していく力だと感じています。今後ともよろしくお願い致します。

◎郵便振替で年会費・寄付を振り込んでいただいた方々

(98年5月6日～・敬称略)

林美貴子 () 塗広広子 (13) 方貞淑 (36) 中山義雄 (3) 高橋孝弘 (1) 高田俊文 (26) ・喜三子 (28) 指野雅昭 (42) 新田和子 (44) 川沼文俊 (1) 多田寿枝 (32) 藤田卷子 (41) 小谷恭子 (9) 吉川 (児玉) 陸恵 (19) 藤本辰男 (24) 東義治 (3) 小川加代子 (33) 鈴木弘子 (12) 喜多俊子 (13) 小川悦子 (22) 小島悦子 (18) 尾形初子 (15) 山岡博 (2) 中村正 (21) 有吉喜八郎 (5) 浅利順恵 (7) 脇豊茂 (16) 菅原博 (4) 上坪英治 (特) 姜仁玉 (44) 犬飼喜信 (2) 大川忠司 (5) ・孝子 (7) 吉田万弥 (3) 板橋敏恵 (25) 杉江潤一郎 (42) 細川正敏 (18) 丸木金勝 (10) 中村久美子 (44) 塩見健造 (特) 片山朝吉 (7) 正松本嘉一 (13) 五島満朗 (特) 谷本貞子 (23) 梶原文明 (6) 北岡操 (4) 今中啓旦 (特) 上田悦子 (10) 浦崎信子 (18) 武田篤彦 (特) 塩野光子 (10) 篠原昭博 (3) 浅井いづみ (20) 相馬みどり (13) 平野鈴江 (2) 野口キクノ (23) 笠岡まき子 (21) 山中末勝 (23) 中野八重子 (2) 坂本つよみ (18) 浜野弘美 (8) 安本貴子 (36) 山岡義行 (10) 堀内善明 (4) 東田安子 (42) 篠原ヒロミ (3) 合田好永 (1) 西田庄司 (4) 辻芳雄 (13) 小西公信 (4) 水越恵子 (24) 徳永忠和 (特) 内田健三 (5) 本多佐代子 (17) 今井麻子 (44) 赤川美津子 (6) 永田満江 (6) 伊藤清美 (10) 島田次郎 (9) 庭瀬玉江 (7) 角谷喜久美 (20) 大江道子 (14) 岡本君子 (41) 森本敏夫 (24) 岩本悦彦 (10) 清水賢二 (18) 木村富士夫 (10) 森淑 (21) 水口丈子 (41) 中島成典 (43) 松尾誠子 (27) 奥田弘美 (17) 水河末弘 (13) 吉田耕治 (4) 大林一子 (13) 山口岩次郎 (4) 鈴木正夫 (特) 神手津多世 (18) 宇田道男 (4) 牛丸剛 (1) 薦田千鶴子 (13) 加賀美昭子 (17) 長岡幸男 (4) 松浦美佐子 (7) 田中朝子 (11) 斎藤允子 (20) 中田武彦 (22) 幸野陸紀 (9) 澤井章 (特) 赤川寛 (5) 大西きみ子 (18) 品川博文 (13) 稲葉貞夫 (18) 服部敬 (特) 安部守子 (1) 志村美幸 (16) 植田初世 (7) 吉田千鶴子 (14) 木下篤 (特) 三井郁子 (13) 森本登茂子 (16) 山口淳子 (3) 仁枝洋 (9) 新部義夫 (24) 堀内春男 (22) 御代田フサ (7) 西川忠 (4) 高橋久子 (特) 剣物博美 (7) 小池英資 (7) 杉谷栄昭 (44) 木下美佐子 (14) 岩崎みちよ (6) 秋山万里子 (8) 杉浦三重子 (特) 寺西君江 (11) 大西良明・夏子 (15) 前川治嗣 (6) 河野和枝 (6) 吉田恭子 (16) 北村みち子 (17) 佐山和子 (特) 山口 (北野) 葉子 (24)

大阪府立天王寺高等学校
定時制課程同窓会「紅萌会」
第44回総会 会計決算報告

(1998年5月17日 (日) 天王寺高等学校)

収入
前年度繰り越し残高 750,622円
総会当日会費 (寄付含む) 97,800円
学校よりの寄付 30,000円
年会費・寄付 (郵便振替分) 470,000円
学校からの補助金 (会報郵送代) 160,000円
預金利息 76円
合計 1,508,498円

支出
総会懇親会食事代 78,750円
総会懇親会飲み物代 34,600円
総会お菓子代 803円
会報印刷費 330,000円
会報郵送代 160,000円
会議費 21,140円
合計 625,293円

収入1,508,498円ー支出625,293円=883,205円

883,205円は次年度予算に繰り越し

繰り越し金の管理状況
定期預金Ⅰ 400,000円
定期預金Ⅱ 200,000円
普通預金 283,205円
現金 0円

1999年度 (第45回総会) 予算 (案)

収入
前年度繰り越し残高 883,205円
総会当日会費 80,000円
卒業生会費 30,000円
学校からの補助金 (会報郵送代) 160,000円
年会費 (郵便振替) 450,000円
雑収入 6,795円
合計 1,610,000円

支出
第45回総会懇親会 食事代 90,000円
飲み物代 40,000円
お菓子代 10,000円
退転任教職員記念品料 20,000円
会報印刷費 350,000円
会報郵送代 160,000円
諸会議費 60,000円
事務費 10,000円
合計 740,000円

収入 1,610,000円ー支出 740,000円=870,000円

1998年度進路状況

ア) 進路の全般的状況 (3月卒業時調査)
就職 学校・職安斡旋 0
緑故・自己開拓 1
継続 10
公務員 0
自営・家業手伝 8
未定・アルバイト 20
進学 4年制大学 2
短期大学 4
専門学校 1
浪人・アルバイト 8
その他 1
合計 55

イ) 就職状況 (新規就職内定者) 六本木スタジオ
ウ) 進学状況
a 4年制大学 関西大学第2部 (文学部・経済学部)
b 短期大学 近畿大学短期大学部 (第2部)、堺女子短期大学、PL学園女子短期大学
c 専門学校 泉州看護専門学校

◎第44回総会に参加された方。総会に参加の際、参加費のほかに年会費や寄付をいただいた方も含まれています。

(98年5月17日)

天達喜元 (7) 中村俊之 (10) 坂本篤夫 (5) 小野沢 (内海) 道子 (6) 古村成正 (7) 細川君枝 (27) 出澤茂 (特) 池田信康 (特) 橋本妙子 (23) 森本敏夫 (24) 鈴木靖子 (23) 稲葉貞夫 (18) 増井貞夫 (15) 大神健 (14) 江口繁 (15) 東田安子 (42) 酒田裕 (44) 杉江潤一郎 (42) 上念隆 (40) 村田優一 (40) 千頭誠 (40) 道嶋稔 (43) 今井麻子 (44) 中村久美子 (44) 馬場恵美 (44) 出口美奈子 (44) 佐藤博子 (44) 渡辺正 (4) 山城真保 (44) 新田和子 (44) 林美貴子 (44) 藤本弘子 (44) 姜仁玉 (44) 原田浩司 (44) 武田明恵 (44) 杉谷栄昭 (44) 南雅介 (44) 田中雅彦 (44) 池畑那津子 (44) 溝口和子 (44) 出田美代子 (44) 門分大助 (44) 西田智一 (44)

編集後記

*最近の役員幹事会の話は、なんといつても五十周年記念式典&祝賀会。今年すっかり紅萌会の持病となつてしまった『慢性金欠病』を克服しつつ、いかにして意義ある催しにするか。お互い知らない知恵を絞りつつ準備を進めている。
*しかし、本心をいえば金でも見た目の立派さでもない。成功するかどうかの力を握っているのは、会員の参加意識だ。一人でも多くの会員が式典&祝賀会に出席し、あるいは投稿などの形で記念誌(紙)づくりに参加してくれることを、心より願っている。